

令和5年度

事業報告書



社会福祉法人 朝倉市社会福祉協議会



I 令和5年度事業の概要

本会では、市の地域福祉計画と社協の地域福祉活動計画を一冊の計画書として一体的に策定できたことが何より励みになるところです。これからの福祉を考えると、お一人おひとりの考える福祉と私ども社協が行う福祉との整合性を図るため、皆さまからの声を元に、第4次朝倉市地域福祉活動計画を令和6年度から遂行していきます。また、市受託事業である生活支援体制整備事業では、地域の皆さんや各種団体など多くの方と協議しながら、多様な日常生活上のお困りごとや自分の未来像を思いながら、第2層協議体の設置や運営支援に取り組みました。

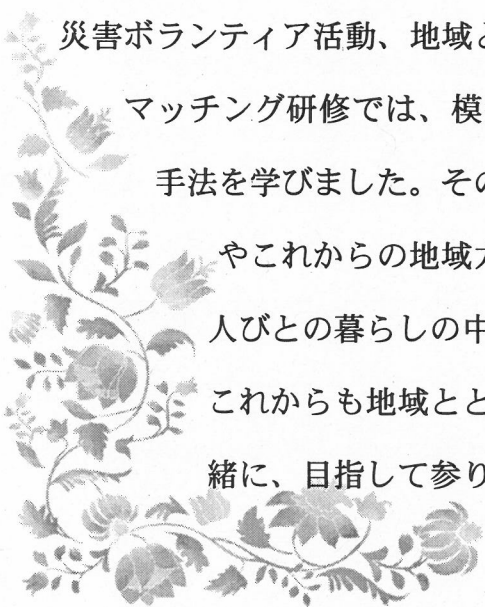
また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた世帯への生活福祉資金特例貸付終了後の借受人世帯への相談支援である特例貸付世帯相談支援事業も2年目となり、生活が困窮している世帯の様々な問題を目の当たりにしています。

令和5年7月に発生した大雨災害では、「朝倉市災害対策ボランティア活動本部」を設置し、被災住家の復旧を7月14日から8月20日までの22日間行い、延べ610名のボランティアに参加いただきました。

このほかに令和6年2月に防災対策事業として「災害時における地域力向上研修」を開催いたしました。この研修では、災害ボランティアセンターの役割や機能、災害ボランティア活動、地域と行政などとの連携・協働を学び、午後のコミュニティマッチング研修では、模擬被災地のマップを使ったボランティアの配置などの手法を学びました。その後のアンケートでは、多数の方から学びがあったこと

やこれからの地域力がますます必要になったとのお声を聞きました。

人びとの暮らしの中で、複合的な問題があり、多様性を求められる中、これからも地域とともに住み続けていきたいまちづくりを地域の方々と一緒に、目指して参ります。



II 実施事業

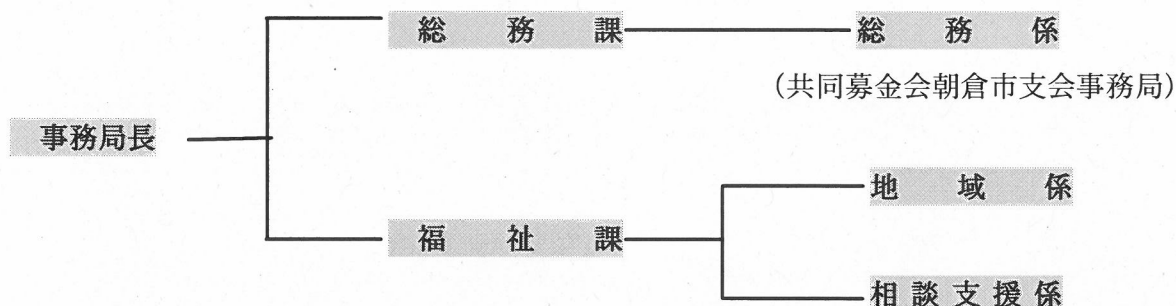
1 社協運営及び機能強化

(1) 法人運営事業

理事会及び評議員会の開催について、前年度は書面決議もありましたが、令和5年度の理事会は、臨時理事会を含め5回開催することができ、評議員会につきましても、臨時評議員会を含め3回開催いたしました。

社会福祉充実計画にあるマイクロバス購入は、令和5年度に持ち越ししていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響が少なからずあり、発注中であります。

【事務局組織図】（令和6年3月31日）



(2) 会議等の開催状況

①理事会

第1回（令和5年6月1日） ピーポート甘木 第7学習室

報告又は議案番号	件名	結果
報告第1号	令和4年度第4次補正予算の専決処分について	同意
報告第2号	定年再雇用職員就業規則の一部改正について	同意
議案第1号	令和4年度事業報告及び決算の承認について	可決
議案第2号	理事候補者及び監事候補者の推薦について	承認
議案第3号	評議員候補者の推薦について	可決
議案第4号	評議員選任・解任委員会の招集について	可決
議案第5号	定時評議員会の招集について	可決

第2回（令和5年6月20日）ピーポート甘木 第7学習室

報告又は議案番号	件名	結果
第6号議案	会長の選定について	可決
第7号議案	副会長及び職務代理者の選定について	可決
第8号議案	常務理事の選定について	可決
第9号議案	評議員選任・解任委員会委員の選任について	可決
第10号議案	苦情解決に関する第三者委員の選任について	同意
第11号議案	評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正について	可決

第3回（令和5年9月6日）ピーポート甘木 第4学習室

報告又は議案番号	件名	結果
報告第3号	職務執行状況報告（令和5年3月～8月）について	承認
報告第4号	定年再雇用職員就業規則の一部改正について	承認
報告第5号	職員の給与等に関する規程の一部改正について	承認
報告第6号	職員就業規則の一部改正について	承認

臨時理事会（令和5年12月22日）

報告協議事項	件名	結果
1	令和5年7月7日からの大雨による災害ボランティア活動報告 市受託金・共同募金会助成金について	了承
2	地域福祉計画及び地域福祉活動計画の策定状況について	了承

第4回（令和6年3月11日）ピーポート甘木 第7学習室

報告又は議案番号	件名	結果
報告第7号	職務執行状況報告（令和5年9月～令和6年2月）について	承認
報告第8号	役員及び評議員選出規程の一部改正について	承認
報告第9号	助成金等交付規程の一部改正について	承認
第12号議案	令和5年度第1次補正予算（案）について	可決
第13号議案	職員の給与等に関する規程の一部改正について	可決
第14号議案	定年再雇用職員就業規則の一部改正について	可決
第15号議案	定款の一部改正について	可決
第16号議案	第4次朝倉市地域福祉活動計画の策定について	可決
第17号議案	役員等賠償責任保険について	可決
第18号議案	令和6年度事業計画及び当初予算（案）について	可決
第19号議案	評議員会の招集について	可決

②評議員会

第1回（定時評議員会 令和5年6月20日）ピーポート甘木 第7学習室

報告又は議案番号	件名	結果
報告第1号	令和4年度第4次補正予算の専決処分について	承認
第1号議案	令和4年度事業報告及び決算の承認について	可決
第2号議案	理事及び監事の選任について	可決

臨時評議員会（令和5年12月22日）ピーポート甘木 第7学習室

報告協議事項	件名	結果
1	令和5年7月7日からの大雨による災害ボランティア活動報告市受託金・共同募金助成金について	了承
2	地域福祉計画及び地域福祉活動計画の策定状況について	了承

第2回（令和6年3月25日）ピーポート甘木 第5学習室

報告又は議案番号	件名	結果
第3号議案	令和5年度第1次補正予算（案）について	可決
第4号議案	職員の給与等に関する規程の一部改正について	可決
第5号議案	定年再雇用職員就業規則の一部改正について	可決
第6号議案	定款の一部改正について	可決
第7号議案	第4次朝倉市地域福祉活動計画の策定について	可決
第8号議案	令和6年度事業計画及び当初予算（案）について	可決

③三役会（保健福祉センター1階 ボランティアステーション）

区分	実施日	内容
第1回	令和5年5月24日	① 第1回理事会報告事項について ② 第1回理事会及び評議員会提出議案について ③ その他：朝倉市地域福祉計画について ④ その他：朝倉ライオンズクラブとの「災害ボランティア活動に関する協定書」の締結について ⑤ その他：表彰規程における表彰要件の事務取扱について
第2回	令和5年8月29日	① 第2回理事会報告事項について ② 第2回理事会提出議案について ③ その他：令和5年7月大雨による「災害ボランティア活動」報告 ④ その他：朝倉市地域福祉計画・地域福祉活動計画 ⑤ その他：赤い羽根共同募金街頭啓発 ⑥ その他：住民福祉ボランティアのつどい ⑦ その他：福祉表彰式 ⑧ その他：社会福祉大会

第3回	令和5年12月8日	① 令和5年度臨時理事会報告協議事項について ② その他：生命保険協会福岡協会奇贈福祉巡回車について ③ その他：災害防災対策事業ほか
第4回	令和6年2月29日	① 第4回理事会報告事項について ② 第4回理事会及び第2回評議員会提出議案について その他：災害防災対策事業について

④監事監査（ワークステーション）

区分	実施日	内 容
第1回	令和5年5月11日	午前9時～午後3時30分

⑤評議員選任・解任委員会（ピーポート甘木 第7学習室）

区分	実施日	内 容
第1回	令和5年6月5日	第1号議案 評議員の選任について

⑥表彰審査会

令和5年9月25日月曜日 午前10時30分から ピーポート甘木 第7学習室

表彰審査員 9名

審査件数 19件（承認 19件 未承認 0件）

⑦福祉表彰式 入場制限緩和 集合写真撮影。

令和5年10月17日火曜日 第4・5学習室 午後2時開式

〔受賞者〕 社会福祉事業功労者	表彰状	1名
社会福祉事業協助者	表彰状	4名
社会福祉事業功労者	感謝状	3名
社会福祉事業協助者	感謝状	7名
寄付を行った者又は団体	感謝状	2名、2団体 以上

(3) 広報

①社協だより

機関紙である「社協だより」は、広報委員会監修のもと、年4回（6月・9月・12月・3月）発行しています。


前年度からの全面カラー仕上げ、8ページに社協行事開催情報などを分かりやすく、掲載しました。

広報委員会

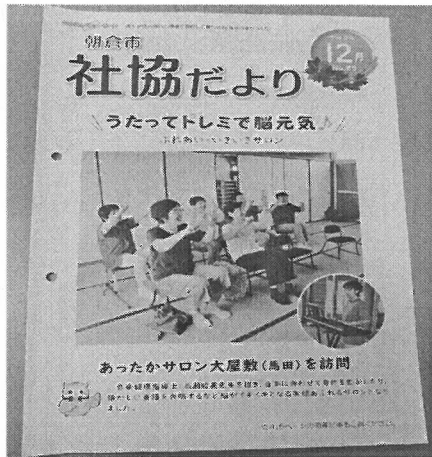
(於：ボランティアステーション)

区分	実施日	内容
第1回	4月13日	令和5年6月1日号編集
第2回	4月27日	令和5年6月1日号校正
第3回	7月14日	令和5年9月1日号編集
第4回	7月26日	令和5年9月1日号校正
第5回	10月12日	令和5年12月1日号編集
第6回	10月26日	令和5年12月1日号校正
第7回	1月12日	令和6年3月1日号編集
第8回	1月25日	令和6年3月1日号校正

広報紙「社協だより」の発行

発行日 号数 (通算発行 NO.)	内容
令和5年6月1日発行 第1号 (NO. 83) 	表紙：人生100年時代をいきいきと自分らしく暮らすために、週1回の新習慣はいかがですか？ P2：令和5年度事業計画と予算 P3：ご存じですか？あなたの地域のふれあい・いきいきサロン P4：サロン訪問～活動を紹介します！～ P5：講座・イベント開催案内6月～8月 P6：はじめての手話体験講座、赤い羽根トピックス P7：ご寄付ありがとうございました 事業（講座やイベント）の年内予定 裏表紙：いきいき健康クラブ会員募集中！ 災害時支援ボランティア事前登録者募集！ 頭の体操
令和5年9月1日発行 第2号 (NO. 84) 	表紙：10月1日から、赤い羽根共同募金運動がはじまります P2：会長退任及び就任のご挨拶 P3：理事・監事紹介 令和4年度事業報告と決算の概要、決算報告 P4：ふれあい・いきいきサロン 新しいサロン紹介 P5：赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします、まちがいさがし P6：講座・イベント開催案内 P7：ご寄附ありがとうございました 令和5年度協働推進事業活動紹介 裏表紙：災害ボランティア活動に関する協定締結「朝倉市住民福祉ボランティアのつどい」開催

令和5年12月1日発行 第3号
(NO. 85)



表紙：うたってドレミで脳元気ふれあい・いきいきサロン
P2：福祉表彰受賞者紹介
P3：赤い羽根共同募金運動 実施中
赤い羽根トピックス、市内の企業より物品寄付
まちがいさがしの解答、頭の体操
P4：ふれあいいきいきサロン
サロン活動をご紹介します！
P5：「あいのりタクシー」で買い物体験！
令和5年度協働推進事業活動紹介
P6：講座・イベント開催案内、介護ボランティア
会員募集のお知らせ
P7：ご寄附ありがとうございました
朝倉市住民福祉ボランティアのつどい
あさくらキッズマネースクールを開催しました！
裏表紙：災害時における地域力向上研修、福祉機
器・遊具貸出

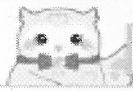
令和6年3月1日発行 第4号
(NO. 86)



表紙：布の絵本制作講座
ボランティア団体布の絵本「ひまわり会」紹介
P2：赤い羽根共同募金実績ご報告
P3：共同募金のつかいみち、地域福祉活動に協働で取り組
む企画提案団体募集、頭の体操
P4：ふれあい・いきいきサロン
P5：新しいサロンを紹介！
サロンサポート隊の研修会をしました！
P6：講座・イベント開催案内
令和6年度手話講座受講生募集、生活訓練参加
者募集
P7：ご寄附ありがとうございました
プランター寄贈、福祉巡回車寄贈
裏表紙：制服バンク、話し方実践講座、車いすの整
備・清掃活動ありがとうございました



誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる
「福祉のまちづくり」



分野から探す

- 生活支援
- 障がい者福祉
- 高齢・若年福祉
- 地域福祉活動
- 生活に寄り添うこと
- 社会連携

- ae 社会福祉 法人 朝倉市社会福祉協議会
- 社協により
- 寄附のお誘い
- 赤い羽根共同募金
- アクトアウェイ事業

朝倉市災害時支援ボランティア
事前登録募集のお知らせ

お知らせ

- 令和6年度 西米白汁産地振興（お粥マニター）開催のお知らせ | 2024年9月23日 |
- 「第2次朝倉市地域福祉計画・第4次朝倉市地域福祉活動計画」策定のお知らせ | 2024年4月23日 |
- 「第2次朝倉市地域福祉計画・第4次朝倉市地域福祉活動計画（策定）」に対するパブリックコメントの募集について | 2024年3月8日 |
- 令和5年度 赤い羽根共同募金要請 | 2024年2月8日 |
- 「第2次朝倉市地域福祉計画・第4次朝倉市地域福祉活動計画（策定）」に対するパブリックコメントの募集 | 2023年12月25日 |
- 朝倉市社会福祉協議会職員を募集します | 2023年9月29日 |
- 朝倉市災害時支援ボランティア活動員募集のお知らせ | 2023年9月28日 |

社協だより

- 社協だより編85（令和5年3月）
- 社協だより編84（令和5年12月）
- 社協だより編83（令和5年9月）
- 社協だより編82（令和5年6月）
- 社協だより編81（令和5年3月）



本所
〒626-2205
朝倉市朝倉南1-205-1
3階
TEL: 0945-22-7824



支援支所
〒626-1209
朝倉市朝倉南2-337-2
朝倉市人福祉センター内
TEL: 0945-22-0134



徳木支所
〒626-1510
朝倉市朝倉南1-205-2
朝倉市人福祉センター内
TEL: 0945-22-2542

(4) 寄附

①一般寄附

14件 717,623円

②香典返し

305件 4,015,000円

③災害支援金

3件 345,000円

④物品寄附 3件

1. ワイヤレスフルリモコンタワーファン 6台

2. 食料品及び日用品

箱ティッシュ	8箱	液体洗剤小袋	52個
スティックコーヒー10本入り	8個	オレンジジュース 200ml	65個
アルカリイオン水 2ℓ	6本	マスク	32枚
レトルトカレー	9個	ポータブルファン乾電池式	1個
パックごはん	1個	食品保存用袋	4個
とうもろこしのひげ茶	4個	そうめん	1個
蒟蒻ゼリー	5個	ポテトチップス	1袋
クッキングペーパー	18個	水筒カバー	1個

3. 板チョコレート 70枚

⑤作業ボランティア

1件 車椅子清掃

(5) 共同募金事務

①共同募金会朝倉市支会会議

区分	実施日	内容
第1回	4月11日	・職員紹介 ・地区社協連絡会会長（共募支会長）の選出及び承認について
第2回	5月9日	・福岡県共同募金会朝倉市支会規約について ・令和5年度福岡県共同募金会朝倉市支会事業計画（案）について ・令和5年度（令和6年度事業）共同募金受配事業配分申請（案）について
第3回	6月14日	・災害義援金について（能登地方地震災害義援金）
第4回	7月11日 （災害の為、中止）	・共同募金会朝倉市支会理事、評議員会総会について ・災害義援金について（令和5年台風2号災害義援金）

区分	実施日	内 容
第5回	8月22日	<令和5年度福岡県共同募金会朝倉市支会総会> 報告事項 ・令和4年度事業報告、決算報告、監査報告について ・令和5年度事業計画、予算について ・令和5年度配分金事業について 決議事項 ・令和5年度配分金事業について 研修会 「赤い羽根共同募金の概況と知識について」 社会福祉法人福岡県共同募金会 募金部副部長 平島氏
第6回	9月12日	・赤い羽根共同募金運動について ・災害義援金について（現在募集中のもの）
第7回	10月10日	・赤い羽根共同募金運動の状況について <10月3日 街頭募金実績>
第8回	11月14日	・令和5年度赤い羽根共同募金運動の状況について
第9回	12月12日	・令和5年度赤い羽根共同募金運動の状況について
第10回	令和6年 1月9日	・令和5年度赤い羽根共同募金運動の実績について ・災害義援金について（受付延長）
第11回	2月14日	・令和5年度（令和6年度事業）共同募金配分申請変更（案）について
第12回	3月14日	・令和5年度共同募金会朝倉市支会第1次補正予算（案）について ・令和6年度共同募金会朝倉市支会当初予算（案）について ・災害義援金について（受付終了）

②啓発活動

『街頭啓発』 令和5年10月3日火曜日

市内8か所の道の駅やスーパーで共同募金会朝倉市支会理事・評議員、社協理事及び社協職員で行った。

『広報』 社協だよりへの掲載 第1号 No. 83～第4号 No. 86

主な見出し

○9月1日号

表紙：10月1日から、赤い羽根共同募金運動がはじまります

市内年長児へ赤い羽根イメージキャラクターぬりえ

P5：赤い羽根協働募金運動にご協力をお願いします、まちがいさがし（赤い羽根共同募金）

○12月1日号

P3：赤い羽根共同募金運動 実施中、赤い羽根トピックス、まちがいさがしの解答

○3月1日号

P2：赤い羽根共同募金実績のご報告

P3：共同募金のつかいみち

③募金活動

戸別募金：1世帯あたりおよそ600円目標額

職域募金：企業、団体への募金並びに資材販売協力依頼

イベント募金：住民福祉ボランティアのつどい時にチャリティー抽選会及び不用品バザー（売上の全額を募金へ）

街頭募金：市内8か所

法人募金：1件

学校募金：小学校9、中学校4、高等学校3 計16校

このほか個人募金、自動販売機募金、寄付つき商品募金



(6) 連絡調整等

①社協本所事務事業調整会議

[会長：本所出勤]

月1回：月初め会長あいさつ 9：00～ 本所事務所にて

毎週月曜日：事業調整会議（会長・局長・課長）8：30～会長室

毎週木曜日：事務決裁

②社協内会議

毎月第2水曜日8：30～ ボランティアステーションにて

令和4年度から取り組んで今年度2年目となる。構成は、係長、課長、局長の6名でそれぞれの係の事業予定、意見交換などを活発にして、横の連携を保ちながら、課や係の垣根を越え、社協全体がまとまるように取り組んでいる。

社協内全体の動きが分かるようになってきて、協力体制が強化される。

③両筑地区社会福祉協議会連絡会

朝倉市・うきは市・小郡市・大刀洗町・筑前町・東峰村の6つの社会福祉協議会で構成されたもの。それぞれの地域で活動しているが、新しい情報の共有や職員の質の向上を目指し、研修会等を開催している。また、災害時の協定締結により、近隣で災害が発生した場合に、先遣隊が駆けつけ初動体制を築く。

④11市社協連絡協議会

朝倉市・糸島市・大野城市・小郡市・春日市・古賀市・太宰府市・筑紫野市・那珂川市・福津市・宗像市の社会福祉協議会で形成される。

11市社会福祉協議会の事務事業について協議や情報交換を行い、多様化する住民福祉のニーズに対応し、地域福祉活動の活性化を図ろうとするものです。

⑤県南地区社協連絡協議会

朝倉市・うきは市・大川市・大木町・大牟田市・小郡市・筑後市・みやま市・柳川市・八女市の社会福祉協議会で形成される。県南地区社会福祉協議会の活動の充実・強化を図るため、地域福祉の推進に関する情報をはじめ人材育成や研究活動を行い、もって各社協の交流を図る事を目的とする。なお、令和5年度は、八女市社会福祉協議会が事務局であったが、都合により開催されていない。

⑥年間会議開催（出席）状況

	期日	時間	会議又は研修名
1	4月5日	13:30～	第1回両筑地区社協連絡会地域福祉活動部会
2	4月6日	13:30～	民生委員児童委員協議会会長会
3	4月10日	13:00～	介護保険事業者協議会令和4年度監査
4	4月12日	14:00～	生活支援体制整備コーディネーター連絡会
5	4月17日	13:30～	朝倉ライオンズクラブ打合せ(協定締結・調印式)
6	”	14:00～	両筑地区社会福祉協議会会長・事務局長会
7	4月19日	15:00～	朝倉市民生委員・児童委員協議会役員会
8	4月20日	13:30～	朝倉市地域福祉計画・地域福祉活動計画事務局会議
9	4月20日	13:30～	地域ケア個別会議
10	4月21日	10:00～	自立支援協議会 子ども支援部会
11	4月24日	13:30～	新任社会保険事務研修会
12	4月26日	14:00～	令和5年度福岡県総合防災訓練第2回全体会議
13	5月8日	13:30～	労働保険年度更新事務研修会
14	5月12日	10:00～	生活支援体制整備コーディネーター連絡会
15	”	14:00～	市町村地域福祉計画・重層的支援体制整備事業研修会
16	5月16日	14:00～	自立支援協議会地域・在宅支援部会
17	5月17日	13:30～	第2回朝倉市地域福祉活動計画推進委員会
18	”	15:30～	朝倉市地域福祉活動計画事務局会議
19	5月22日	14:00～	両筑地区社会福祉協議会ボランティア担当職員意見交換会①
20	5月26日	13:00～	福岡県地域福祉活動職員連絡会総会及び研修会
21	”	19:00～	地域座談会
22	5月28日	8:30～	県総合防災訓練
23	5月30日	13:30～	日常生活自立支援事業 契約締結審査会
24	”	14:00～	地域座談会
25	5月31日	12:55～	生活福祉資金事務説明会
26	6月1日	10:00～	生活支援体制整備事業移動販売三者会議
27	6月1日	19:00～	うきは市移動販売事業者会議視察
28	6月1日	15:00～	第1回甘木駅周辺基本構想策定会議
29	6月5日	18:30～	地域座談会
30	6月6日	13:30～	地域座談会

	期日	時間	会議又は研修名
31	6月6日	14:00～	朝倉地区障害者等自立支援協議会 第1回運営委員会
32	"	15:00～	第20回福岡県生活支援体制整備事業コーディネーター連絡会
33	6月8日	14:00～	甘木地区民生委員児童委員協議会へ事業説明
34	"	9:00～	新規防火管理者講習会1日目
35	"	18:30～	地域座談会
36	6月9日	8:40～	新規防火管理者講習会2日目
37	"	13:30～	福岡県社会福祉協議会理事会
38	6月12日	13:00～	日常生活自立支援事業 専門員研修会(ZOOM 会議)
39	"	14:00～	認知症事例検討会
40	6月12日	18:30～	第1回甘木駅周辺整備基本構想策定会議コンセプト検討部会
41	6月14日	10:00～	生活支援コーディネーター連絡会
42	6月15日	13:30～	地域ケア個別会議
43	6月16日	10:00～	自立支援協議会こども支援部会研修会
44	"	13:30～	朝倉情報共有会議
45	6月20日	9:00～	災害ボランティアセンター運営訓練
46	6月23日	14:00～	算定基礎届事務講習会及び短時間労働者制度講習会
47	6月26日	終日	ストレスマネジメント研修
48	6月28日	13:30～	日常生活自立支援事業両筑地区ブロック連絡会議
49	"	19:00～	地域座談会
50	6月29日	13:30～	第1回地域ケア推進会議
51	7月6日	14:00～	第1回朝倉地区障害者等自立支援協議会
52	7月7日	12:55～	成年後見制度利用促進基礎研修会
53	"	13:30～	朝倉市地域福祉計画・地域福祉活動計画事務局会議
54	7月13日	13:30～	第1回朝倉市地域包括支援センター運営協議会
55	7月20日	10:30～	四者連携会議
56	"	13:30～	朝倉情報共有会議
57	"	14:00～	北筑後保健所運営協議会精神保健福祉部会
58	7月26日	13:25～	日常生活自立支援事業専門員研修会Ⅱ
59	7月27日	18:30～	第2回甘木駅周辺整備基本構想策定会議コンセプト検討部会
60	7月28日	13:30～	日常生活自立支援事業 契約締結審査会
61	8月4日	13:15～	生活支援コーディネーター初任者研修

	期日	時間	会議又は研修名
62	8月14日	10:00～	生活支援コーディネーター連絡会
63	8月17日	13:30～	地域ケア個別会議
64	8月18日	10:00～	朝倉市地域福祉計画・地域福祉活動計画事務局会議
65	8月25日	15:00～	第2回甘木駅周辺基本構想策定会議
66	8月28日	12:55～	成年後見制度利用促進研修会
67	8月30日	13:30～	朝倉市社会福祉施設代表者連絡会
68	9月7日	10:30～	社協職員のための生活困窮者支援に活かす社会調査研修
69	9月11日	13:15～	朝倉市地域福祉計画・地域福祉活動計画事務局会議
70	9月12日	13:25～	日常生活自立支援事業 生活支援員初任者研修
71	9月12日	13:00～	朝倉情報共有会議
72	9月13日	13:30～	生活支援コーディネーター連絡会
73	9月21日	13:30～	地域ケア個別会議
74	9月26日	13:30～	日常生活自立支援事業契約締結審査会
75	9月29日	13:30～	生活支援コーディネーター交流会
76	10月2日	18:30～	第3回甘木駅周辺整備基本構想策定会議コンセプト検討部会
77	10月3日	10:00～	ピーポート甘木防火訓練説明会
78	10月10日	13:30～	朝倉地区障害者等自立支援協議会第2回運営部会
79	〃	15:30～	生活支援体制整備事業事業者会議
80	10月12日	13:30～	朝倉情報共有会議
81	〃	13:30～	朝倉市地域福祉計画・地域福祉活動計画事務局会議
82	10月13日	14:00～	自殺未遂者研修
83	10月16日	10:00～	生活支援コーディネーター連絡会
84	10月19日	13:30～	地域ケア個別会議
85	10月20日	14:00～	両筑地区社協事務局長会議
86	10月23日	13:00～	令和5年度福岡県社会福祉大会
87	10月24日	13:30～	第3回朝倉市地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会
88	11月1日	13:30～	第2回両筑地区社協連絡会地域福祉活動部会
89	11月2日	10:00～	安全運転管理者講習会
90	11月7日	13:30～	第2回地域ケア推進会議
91	11月8日	10:00～	要援護者見守り支援ネットワーク担当者会議

	期日	時間	会議又は研修名
92	11月9日	13:30～	朝倉情報共有会議
93	11月14日	10:30～	ライフレスキューサポーター養成研修
94	11月16日	10:00～	生活支援コーディネーター連絡会
95	〃	13:30～	地域ケア個別会議
96	〃	13:30～	朝倉市地域福祉計画・地域福祉活動計画事務局会議
97	11月17日	15:00～	甘木駅周辺整備基本構想策定会議
98	11月20日	14:00～	両筑地区社協ボランティア担当者意見交換会
99	11月22日	18:00～	朝倉市ボランティア連絡協議会役員会
100	11月24日	10:00～	こども支援部会
101	11月24日	13:30～	日常生活自立支援事業契約締結審査会
102	11月25日	11:30～	「杷木ボランティアの会」代表者会
103	11月27日	10:30～	ライフレスキューサポーター養成研修
104	11月28日	9:45～	社会福祉士実習指導者講習会
105	11月29日	9:30～	社会福祉士実習指導者講習会
106	11月30日	13:30～	朝倉市地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会
107	〃	16:00～	第5回朝倉市地域福祉計画・地域福祉活動計画事務局会議
108	12月4日	13:30～	福岡県生活支援コーディネーター連絡会
109	12月5日	15:00～	十一市社協連絡協議会
110	12月7日	13:30～	民生委員児童委員協議会会長会
111	〃	16:00～	両筑地区社会福祉協議会連絡会会長・事務局長会
112	12月14日	10:00～	朝倉市子ども子育て会議
113	12月18日	10:00～	生活支援コーディネーター連絡会
114	12月20日	18:30～	朝倉ライオンズクラブ例会
115	12月21日	13:30～	地域ケア個別会議
116	12月22日	13:30～	朝倉情報共有会議
117	12月25日	13:30～	要援護者見守りネットワーク協議会担当者会
118	12月26日	12:50～	令和5年度福祉教育セミナー及び福祉教育担当者会議
119	1月9日	14:00～	要援護者見守りネットワーク協議会
120	1月12日	13:15～	生活支援コーディネーター初心者研修
121	〃	14:00～	両筑地区社会福祉協議会生活福祉資金担当者会議

	期日	時間	会議又は研修名
122	〃	18:30～	第4回甘木駅周辺整備基本構想策定会議コンセプト検討部会
123	1月16日	19:00～	自立支援協議会在宅部会
124	1月17日	10:00～	生活支援コーディネーター連絡会
125	1月18日	13:30～	地域ケア個別会議
126	1月22日	12:50～	市町村社協会長・事務局長研修会
127	1月23日	10:15～	災害ボランティアセンター振り返り会議
128	1月24日	13:00～	電話相談実務者研修会
129	1月25日	13:30～	朝倉情報共有会議
130	1月30日	13:30～	朝倉市地域福祉計画・地域福祉活動計画事務局会議
131	〃	13:30～	日常生活自立支援事業契約締結審査会
132	1月31日	13:15～	災害ボランティアセンター振り返り会議
133	2月1日	13:30～	地域ケア推進会議
134	2月2日	13:30～	会計セミナー
135	2月3日	15:00～	両筑地区社協全体研修会
136	2月6日	13:15～	実習教育懇談会
137	〃	13:00～	社会福祉法人トップセミナー
138	2月8日	13:30～	朝倉市地域包括支援センター運営協議会
139	〃	14:00～	2023年度人権啓発研修会
140	2月9日	10:00～	生活支援コーディネーター連絡会
141	〃	15:00～	甘木駅周辺整備基本構想策定会議
142	2月14日	9:30～	指導監査
143	2月15日	13:30～	地域ケア個別会議
144	2月16日	13:30～	朝倉市社会福祉施設代表者連絡会
145	〃	14:00～	朝倉保護区保護司研修会
146	2月20日	9:00～	朝倉市ボランティア連絡協議会視察研修
147	2月21日	13:30～	朝倉市地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会
148	〃	15:30～	朝倉市地域福祉計画・地域福祉活動計画事務局会
149	〃	18:30～	令和5年度認知症地域医療連携協議会
150	2月22日	10:00～	朝倉市ボランティア連絡協議会視察研修振り返り
151	〃	14:00～	第3回両筑地区社協地域福祉活動部会

	期日	時間	会議又は研修名
152	2月22日	10:00～	子ども支援部会
153	2月26日	15:30～	朝倉市地域福祉計画・地域福祉活動計画事務局会議
154	2月27日	10:15～	災害ボランティアセンター振り返り会議
155	3月4日	13:30～	ライフレスキュー事業について子ども未来課協議
156	3月8日	10:00～	自立支援協議会 運営部会
157	3月13日	9:00～	東北学院大学 斎藤氏(災害ボランティアセンター)
158	3月14日	10:00～	生活支援コーディネーター連絡会
159	3月15日	10:00～	久喜宮カフェ
160	3月16日	13:00～	朝倉郡水平社創立100周年記念総会
161	3月18日	10:00～	生活支援体制整備事業三者協議
162	3月19日	13:00～	福岡県地域福祉活動職員連絡会役員会及び研修会
163	3月21日	10:20～	令和5年度市町村社協事務局長・管理職研修会
164	〃	13:30～	地域ケア個別会議
165	3月22日	13:30～	日常生活自立支援事業契約締結審査会
166	〃	13:30～	成年後見制度事業打合せ
167	〃	14:00～	両筑地区社会福祉協議会連絡会事務局長会
168	3月26日	12:30～	市町村社協職員研修会(福祉教育・ボランティア)
169	〃	13:30～	朝倉市情報共有会議
170	3月27日	13:30～	第4回両筑地区社協地域福祉活動部会
171	3月28日	13:30～	介護予防ポイント事業推進委員会

(7) 社会福祉充実計画

H31年度末充実計画残額 15,670,000円

4か年度目計画予算額(R5年度) 50,000円

R5年度充実計画決算額 20,000円

令和5年度では、令和4年度の計画であった車いすが積載できるなどの設備搭載のマイクロバス1台の購入を試みたが、メーカーの諸般の事情により、メーカーを変更しての見積り入札までに終わった。令和6年度には、購入予定である。

令和5年度決算額のつかいみちは、社会保険加入の無期雇用臨時職員2名の福利厚生掛金の支出です。

(8) 職員研修(人権・同和)

第1回みんなの人権セミナー(こどもの人権)、第2回みんなの人権セミナー(障がいのある人)、第3回みんなの人権セミナー(男女共同参画)、第7回みんなの人権セミナー(ハラスメント)、朝倉人権映画上映会 映画「破戒」、人権を考える朝倉市民のつどい、第40回朝倉地区人権・同和教育研究会講演「障がい者の人権について」、令和5年度人権啓発研修会講演「私は部落から逃げてきた」、第8回みんなの人権セミナー(人権全般)、朝倉郡水平社創立100周年記念集会

2. 地域福祉活動の推進

(1) 第4次朝倉市地域福祉活動計画の策定

令和6年から令和10年までの5か年間を計画期間とする「第4次朝倉市地域福祉活動計画」を策定しました。朝倉市が策定する地域福祉計画との連携を図り、より効果的に地域福祉を推進するにあたり、多様化する地域福祉課題に対して、「自助」、「共助」、「公助」の3つの視点により、お互いが協力しながら、共に支え合う地域づくりを進めるために、地域福祉計画と地域福祉活動計画を一体的に一冊の計画書にまとめて策定しました。

(2) 朝倉市地域福祉活動計画推進

朝倉市地域福祉活動計画の推進及び第4次朝倉市地域福祉活動計画の策定にあたり、市内17地区社会福祉協議会を8月に訪問し、地区社協会長や役員、事務局職員を交えて、地域福祉活動の状況や地区における課題や問題点、今後の取組み等についての聞き取りを行いました。その課題や問題点等の解決に向けては、毎月開催している朝倉市地区社会福祉協議会連絡会において、各地区の活動状況の紹介や情報交換などを通して、情報共有を行い地域福祉の推進に取り組みました。

(3) 地域福祉の推進

① 朝倉市地区社会福祉協議会連絡会

朝倉市地区社会福祉協議会連絡会は、地区社協相互の連携及び情報共有を図るとともに、市社協とともに地域福祉活動を推進し、地域住民の福祉の増進及び意識の向上を図ることを目的として、毎月第2火曜日を基本として開催しました。

② 各種団体との連携

朝倉市シニアクラブ連合会、朝倉市身体障がい者福祉協会、朝倉市ボランティア連絡協議会、朝倉市母子寡婦福祉会、朝倉市保護司会が取り組む地域福祉事業に対して活動助成金を交付し、地域福祉の推進を図りました。

(4) ふれあいのまちづくり事業

地域においてさまざまな人々が交流し、助け合うとともに、関係機関や社会資源が有機的に連携することにより、高齢者、障がい者、児童・青少年等に対し、地域に即した創意と工夫を行った福祉サービスを提供するとともに、それらを永続的かつ自主的に提供する体制の整備を図ることを目的に取り組みました。

3. 相談支援事業

(1) 令和5年度相談件数	令和5年度	令和4年度	増減
総合相談（心配ごと相談）	37件	21件	+16件
総合相談（法律相談）	66件	57件	+9件
総合相談（司法書士相談）	40件	41件	△1件
生活福祉資金	158件	235件	△77件
生活福祉資金特例貸付事業	143件	676件	△533件
ふくおかライフレスキュー事業	92件	87件	+5件
日常生活自立支援事業	1,092件	1,023件	+69件
その他	71件	104件	△33件
合計	1,699件	2,244件	△545件

(2) 総合相談

総合相談は、心配ごと相談を毎月第2・第4火曜日に本所で、毎月第1・第3火曜日に朝倉支所で、毎月第2・第4水曜日に杷木支所で実施しました。法律相談については、弁護士による相談を月2回、司法書士による相談を月1回本所で実施し、相談者に対し適切な助言と援助を行いました。

区分	開催回数	相談件数	相談員
心配ごと相談	70回	37件	専門相談員、民生委員・児童委員
法律相談	24回	66件	弁護士
司法書士相談	12回	40件	司法書士
計	106回	143件	

(3) 生活福祉資金貸付事業

① 生活福祉資金貸付事業

福岡県社会福祉協議会の生活福祉資金貸付事業について、本会が受付窓口となり低所得世帯等を対象に低利子又は無利子で生活福祉資金等の貸付を行いました。また、福岡県社会福祉協議会及び民生委員・児童委員協議会との連携を強化し、償還の指導や生活援助を通じて世帯の安定と自立の支援に努めました。令和5年度生活福祉資金相談件数158件の内、貸付決定は5件（緊急小口資金2件、教育支援資金3件、福祉費0件）でした。

② 特例貸付世帯相談支援事業 …… 別紙資料 9P参照

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた生活福祉資金特例貸付において、生活困窮状態が続いている借受人世帯への相談支援業務を行いました。

相談件数 192件（来所 26件、電話 123件、訪問 43件）

特例貸付利用者へのアンケートを8月29日に実施し、相談支援のために必要な意見や要望を調査しました。

また、食料品・日用品の配付を12月14日に行い、延べ49世帯の方が利用されました。

(4) ふくおかライフレスキュー事業（生計困難者に対する相談支援事業）

社会福祉法人の地域の公益的な取り組みとして、生計困難者への心理的不安の軽減や公的
制度や福祉サービス等への橋渡しを行うことを目的として相談・支援を行いました。

① ふくおかライフレスキュー朝倉連絡会

朝倉市社会福祉施設代表者連絡会（市内の13法人）の下部組織として、施設種別等の
枠を超えて各地域で連携し、それぞれの専門性を活かしたライフレスキュー朝倉連絡会
を組織し、生計困難者等に対する相談・支援事業に取り組みました。

・第1回を8月30日、第2回を2月16日に開催しました。

② 制服バンクについて

中学校を卒業された方の不要になった制服をお預かりし、必要とされる方へお渡しす
る事業です。問い合わせが17件、寄贈件数が11件、譲渡件数が6件となっています。

③ フードバンク福岡より食料品の提供について

特定非営利活動法人フードバンク福岡より、月2回の食料品提供を受け、必要とされ
る方に渡しています。

☆相談件数66名（相談者37名）のうち、食料支援47件、日用品4件の支援を行いま
した。

(5) 日常生活自立支援事業 …… 別紙資料 10P

社会福祉法に基づき、認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が不十分な人の権
利を擁護することを目的として、地域において自立した生活が送れるよう福祉サービスの
利用援助や日常的な金銭管理の事業を行いました。

専門員の活動件数268件（認知症155件、知的障がい43件、精神障がい70件）

令和6年3月末現在で42名の利用者となっています。 () : 内数

区分	利用者内訳					
	認知症		知的障がい		精神障がい	
利用者数	利用者数	(生保)	利用者数	(生保)	利用者数	(生保)
42名	22名	(11名)	8名	(3名)	12名	(4名)

4. 地域支援事業

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業

① ふれあい・いきいきサロン（地域ミニデイサービス推進事業） …… 別紙資料 11P

家に閉じこもりがちな高齢者等に対して、自治公民館などで「ふれあい・いきいきサロ
ン」の開催を積極的に推進するとともに、レクリエーション、健康体操や趣味活動を支援
し、介護予防と地域づくりの推進に努めました。

区 分	令和5年度	令和4年度	増減	前年度対比
登録個所数	112か所	106か所	+6か所	106%
登録者数	2,543名	2,646名	△103名	96%
実施開催数	1,684回	1,428回	+256回	118%
参加者数	17,830名	16,012名	+1,818名	111%

② いきいき健康クラブ（通所型介護予防普及啓発事業） …… 別紙資料 12P

高齢者の方を対象に、健康体操や栄養改善及び口腔機能などを柱として、レクリエーションや季節の行事などを通じて楽しみながら、介護を必要としない心と身体づくりをめざして、いつまでも自宅で健康に生活ができるように支援を行いました。

区 分	開催回数	令和5年度	令和4年度	増減	前年度対比
甘木地区	181回	4,349名	4,763名	△414名	91%
朝倉地区	90回	1,416名	1,394名	+22名	102%
杷木地区	92回	1,249名	1,071名	+178名	117%
合 計	363回	7,014名	7,228名	△214名	97%

③ 外出支援サービス事業 …… 別紙資料 13P

いきいき健康クラブに参加される方を対象として、マイクロバスによる送迎を行いました。なお、迎え時にはスタッフが同乗し、乗車時に検温を行うとともに手指消毒を行い、新型コロナウイルス感染予防に努めました。

区 分	開催回数	令和5年度	令和4年度	増減	前年度対比
甘木地区	181回	3,914名	4,423名	△509名	88%
杷木地区	92回	1,076名	964名	+112名	112%
合 計	273回	4,990名	5,387名	△397名	93%

☆朝倉地区は、コミュニティバスを利用しています。

④ 高齢者筋力トレーニング事業 …… 別紙資料 14P

高齢者の方を対象に、介護予防・健康づくりを目的として、インストラクターの指導のもと、トレーニング機器を使つての運動機能の維持及び向上を図る教室を朝倉老人福祉センターで実施しました。1クール（3か月間で22回）、定員12名、毎週火曜と金曜に実施、年間4クール開催しました。

区 分	令和5年度	令和4年度	増減	前年度対比
利用者数	48名	46名	2名	104%
参加者数	935名	865名	70名	108%

⑤ 健康づくりサポート事業 …… 別紙資料 15P

高齢者筋力トレーニング事業を修了された方を対象に、運動機能の維持向上を目的として、インストラクターの指導のもとトレーニング機器を使つての運動教室を朝倉老人福祉センターで実施しました。予約制で、1週間に12回実施しました。

区分	令和5年度	令和4年度	増減	前年度対比
利用者数	841名	652名	189名	129%
参加者数	4,874名	3,851名	1,023名	127%

(2) 包括的支援事業

① 生活支援体制整備事業

地域の課題を共有し、その地域ならではの支えあいの仕組みづくりを地域の方と一緒に考え、高齢になっても住み慣れた地域でずっと安心して暮らし続けられるよう地域、行政、民間企業等と連携しながら、第2層協議体構築・運営支援業務として「協議体の設置」や「生活支援コーディネーター」の活動により高齢者を支える地域づくりに努めました。

現在、市内17地区コミュニティ協議会のうち、13地区コミュニティ協議会に第2層協議体が設置され、各地区と協議を行い運営支援業務に努めました。

令和5年度第2層協議体設置地区……上秋月、安川、立石、美奈宜の杜

第2層協議体設置済み地区……秋月、甘木、馬田、福田、蜷城、金川、三奈木、高木、朝倉

5. 災害ボランティアセンター事業

(1) 災害ボランティアセンター事業

① 朝倉市災害対策ボランティア活動本部の設置・運営

令和5年7月に発生した大雨災害により、被災住家の復旧を行う災害ボランティア活動の取り組みを行いました。この災害ボランティア活動を行うにあたって、市との「災害時におけるボランティア活動に関する協定書」に基づき、市の要請により7月10日(月)付けで、「朝倉市災害対策ボランティア活動本部」を設置し、活動を行いました。

- ・設置期間 : 令和5年7月10日 ~ 令和5年9月30日
- ・活動期間 : 7月14日(金)~8月20日(日)までの22日間
- ・ボランティア活動状況

項目	件数	項目	件数
依頼件数累計	71件	キャンセル件数	20件
累計活動件数	96件	他団体への依頼件数	4件
完了件数	47件	ボランティア数	610名

- ・ボランティア募集の経過 7月11日から朝倉市内のボランティア募集を行いました。
- ・7月19日~ 朝倉市内から福岡県内へボランティアの募集枠を広げました。

・7月21日～ ボランティアの枠を広げての災害ボランティア活動を開始しました。

② 災害備蓄倉庫の資機材管理

市との協定に基づき、災害備蓄倉庫の管理を受けています。災害発生時には、資機材の搬出や貸し出し、受け入れを行う拠点となります。令和5年7月の大雨災害では、市内の災害ボランティア活動に使用しました。

③ 朝倉情報共有会議

7月の大雨による災害発生における対応も含め、市社協、市コミュニティ推進係、市復興推進係、JA筑前あさくら災害復興対策室や日本ファシリテーション協会、エフコープ、一般社団法人Campの各団体が集まり、災害対応についての情報交換や課題共有を行う会議を週1回程度開催しました。

④ 災害時支援ボランティアの事前登録

災害に備え、災害ボランティアを事前に募集し、災害ボランティアが必要となった場合、円滑かつ効果的な活動につなげることができるように支援体制を整えることで、災害に強い地域をつくり、地域の中での共助・互助意識を高めて推進して行くことを目的として事前募集を令和2年度より行っています。昨年7月の大雨による災害ボランティア活動では、ボランティアが不足したため、募集範囲を朝倉市内から福岡県内まで広げて募集を行いました。その結果、現在72名の方の登録があります。

6. 障害者総合支援法 障がい者関連事業

(1) 地域生活支援事業

障がい児及び障がい者にとって、もっとも身近な市町村において、ノーマライゼーションの理念の実現に向けて、障がい者のニーズに合った事業を実施することにより、自立と社会参加ができることを目的として実施しました。

① 奉仕員養成研修事業 …… 別紙資料 16P

○ 点訳奉仕員及び朗読奉仕員、要約筆記奉仕員の養成・研修を実施する事業

事業名	令和5年度		
	延べ受講者数	開催回数	延べ時間数
点訳奉仕員養成講座	23名	3回	6時間
朗読奉仕員養成講座	14名	3回	6時間

② 手話奉仕員養成研修事業 …… 別紙資料 17～19P

○ 手話奉仕員養成講座（入門編、基礎編）

聴覚障がい者の円滑なコミュニケーションを図るために、手話奉仕員の養成講座を実施しました。

○ 手話通訳者養成講座（通訳Ⅲ）

聴覚障がい者の社会生活上必要な場面で手話通訳を担う、手話通訳者の養成講座を開催しました。

事業名	令和5年度		
	延べ受講者数	回数	延べ時間数
手話奉仕員養成講座（入門編）	250名	21回	42時間
手話奉仕員養成講座（基礎編）	202名	25回	50時間
手話通訳者養成講座（通訳Ⅲ）	127名	24回	48時間

③ 社会参加支援事業

○ 点字・声の広報等発行事業

文字による情報入手が困難な視覚障がい者のために、音訳 CD を作成し、生活上必要性の高い情報などを定期的に提供する事業を実施しました。

1) 広報あさくら	年 12 回	} 利用者 : 19名
2) 社協だより	年 4 回	
3) 議会だより	年 4 回	

④ 日常生活支援事業

○ 生活訓練事業

聴覚障がい、視覚障がい、身体障がい、知的障がいのある方を対象に、日常生活上必要不可欠な訓練・指導を行う事業を実施しました。

●聴覚障がい者コミュニケーション情報教室 7回実施 …… 別紙資料 20P

ソフトダーツ、手づくり教室（甘木絞り、多肉植物の寄せ植え、カラーリング）
講話（防災、飲酒、交通安全）

●視覚障がい者生活訓練 9回実施 …… 別紙資料 21P

歩行訓練、野外研修、買い物教室、フラワーアレンジメント、しめ縄作り、ストレッチ、
講話（防災、後期高齢者医療、キャッシュレス決済）

●身体障がい者生活訓練 5回実施 …… 別紙資料 22P

手づくり教室（石けんづくり、ハーバリウム）
スポーツ教室（ソフトダーツ、ボッチャ、カラーリング）

●知的障がい者生活訓練 9回実施 …… 別紙資料 23P

手づくり教室（多肉植物の寄せ植え、オリジナルランタン作り、はにわ作り、しめ縄作り、レクリエーションと遊べるおもちゃ作り）
スポーツ教室（ボッチャ、体操教室（2回））
料理教室（お菓子作り）

⑤ 自発的活動支援事業

障がい者施設等において、障がい児・者の社会復帰に関する活動に対して、相談援助・情報提供を行うボランティア活動の支援を行いました。

相談員：介護ボランティア「青い鳥」

年間の活動件数 120件、相談件数 3件

⑥ 意思疎通支援事業

聴覚、視覚、その他の障がいのため意思疎通を図ることに支障のある障がい者等の意思

疎通を支援するために手話通訳等を行う者を設置する事業を行いました。

⑦ 移送サービス事業 …… 別紙資料 24P

一般の交通手段を利用することが困難な身体に障がいがある方に、リフト付き乗用車を運行する事業を実施しました。年間の活動件数は、82件でした。

(2) 障がい者移動支援事業

視覚に障がいのある方に対し、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加を目的として行う外出の際の移動を支援する事業を実施しました。

令和5年度は1名、延べ3回の利用がありました。

7. 共同募金配分金事業

(1) 高齢者地域福祉活動の推進

① 高齢者等地域見守り活動事業

高齢者等地域見守り活動事業は、ひとり暮らしの高齢者等が地域で安心して暮らせるよう、見守り活動の定着及び拡充と地域福祉の向上を図ることを目的として、事業主体である14地区社会福祉協議会に助成を行いました。

② ふれあい・いきいきサロン支援事業

ひとり暮らしや閉じこもりがちな高齢者などの社会参加や介護予防を促進するため、ふれあい・いきいきサロンの設置運営を推進し、同じ地域に暮らす住民同士が、支え合いのまちづくりをめざすふれあい・いきいきサロン(106サロン)に活動助成を行いました。

③ 朝倉市シニアクラブ連合会への活動支援事業

朝倉市シニアクラブ連合会が取り組む地域福祉活動に助成を行いました。

(2) 障がい児・者福祉活動の推進

① ボランティアワーク事業

パラスポーツを当事者と一緒に体験することで、パラスポーツと障がいについて学び、理解を深め、ボランティア活動への推進を図る事業を行いました。

○パラスポーツ(ボッチャ)体験会

日時 : 令和5年7月22日(土) 10:00~12:00

場所 : 朝倉市朝倉体育センター 2階 大体育室

講師 : 日本ボッチャ協会

参加者 : 29名

○車いすバスケットボール体験会

日時 : 令和5年10月14日(土) 10:00~12:00

場所 : 朝倉市朝倉体育センター 2階 大体育室

講師 : ライジングゼファーフクオカWheelChair

参加者 : 20名

② レクリエーション交流会

日頃、地域との交流が少ない在宅の障がい児・者や保護者と地域住民やボランティアとの交流を深めることにより、障がいへの理解と福祉の向上を図る事業を行いました。

日時 : 令和5年12月17日(日) 14:00~16:00

場所 : 「寿楽荘」 大広間

内容 : レクリエーション交流会

○ レクリエーション(ボッチャ2種類)

○ ビンゴゲーム大会

参加者 : 48名(当事者23名、家族・ヘルパー13名、ボランティア12名)

③ 朝倉市身体障がい者福祉協会活動支援事業

朝倉市身体障がい者福祉協会が取り組む地域福祉活動に助成を行いました。

(3) 児童・青少年福祉活動の推進

① ボランティアスクール事業

福岡市民防災センターで災害についての体験を通して、災害のこと、災害から身を守ることを学びました。

日時 : 令和5年7月30日(日) 12:00~17:00

場所 : 福岡市民防災センター

内容 : VR体験、消火体験、煙からの避難体験、地震体験、防火についての講習

対象 : 朝倉市内の小・中学生とその家族

参加者 : 18名(児童14名、大人4名)

② 福祉教育指定校助成事業

市内の小学校・中学校・高校を対象として、福祉教育指定校を募集し、福祉学習の助成並びに指導を行いました。福祉教育指定校については、6月に助成事業についての連絡会を開催しました。

○福祉教育指定校連絡会

日時 : 令和5年6月13日(火) 14:00~

場所 : ピーポート甘木 第3学習室

③ 朝倉市母子寡婦福祉会活動支援事業

朝倉市母子寡婦福祉会が取り組む地域福祉活動に対して活動助成を行いました。

(4) 福祉育成援助活動の推進

① 福祉機器整備事業

福祉機器の修理や福祉体験学習に使用する器具(車いす、高齢者疑似体験学習)などの整備を行いました。

② 住民福祉ボランティアのつどい

福祉に関する理解と啓発を行うとともに、地域で活動する福祉ボランティア団体の活動事例発表及び新たなボランティアの人材発掘と育成を行うことを目的として、朝倉市、朝倉市ボランティア連絡協議会、朝倉市身体障がい者福祉協会、朝倉市シニアクラブ連合会、朝倉市保護司会、朝倉市母子寡婦福祉会の後援を受けて「朝倉市住民福祉ボランティアのつどい」を開催しました。

日 時 : 令和5年10月7日(土) 10:00~16:00

場 所 : ピーポート甘木 中ホール、カルチャーモール

内 容 :

1. 講演:『『ひとりにしない支援』～伴走的支援と希望のまち～』
講師: NPO法人抱樸 「奥田 知志氏」
2. 公演: 生笑一座
3. 赤い羽根共同募金チャリティガラポン抽選会、福祉バザー、福祉体験、障がい者相談会
4. 後援団体のパネル展示(カルチャーモール)

参加者 : 204名

③ 社協広報活動事業

広報紙「社協だより」を年4回(市内全戸)発行し、社協事業の紹介や講習会などの案内を行い情報発信に努めました。また、ホームページをより見やすく分かりやすく、多くの方に見ていただけるようにリニューアルしました。

④ 調査研究費

地域福祉活動を推進するために必要となる「月間福祉」や「福祉新聞」を購入し、事例等を学ぶことで役立てています。

⑤ 朝倉市保護司会活動支援事業

朝倉市保護司会が取り組む地域福祉活動に対して助成を行いました。

⑥ 市民向け教養講座

朝倉市民に対し広く講座を行うことで、個々の知識を高め、自己理解を深めるとともに、誰もが持っている「人生の後半をどう生きるか」という漠然とした疑問を解決し、早めに準備することで残された人生を心豊かに安心して送ることを目的として実施しました。

日 時 : 令和5年5月31日、6月7日、14日(水) 13:30~15:30

場 所 : ピーポート甘木 第4・5学習室

講 師 : 終活パートナー九州 代表 眞武 純哉氏

内 容 : 5月31日 終活・生前整理について

6月7日 相続について

6月14日 エンディングノートについて

参加者 : 計 94名、31日-28名、7日-36名、6月14日-30名

(5) ボランティア育成事業

福祉ボランティア活動に関心のある市民を対象に、福祉に関する各種ボランティア講座を開催し、市民ボランティアの育成を行いました。

① 福祉ボランティア団体代表者会

ボランティア活動の啓発・普及とボランティア育成に努めるとともに、生きがづくりや仲間づくりの手助けを行い、地域福祉の向上に繋げることを目的に行いました。

日 時 : 令和5年9月7日(木) 14:00~16:00

場 所 : ピーポート甘木 第5学習室

内 容

1. 助成金について
2. 福祉講話「あなたも私も笑顔になる」「ほめる」コミュニケーション術
講師：オフィスファイン代表 中村 早岐子 氏
3. 質疑応答
4. 助成金交付

参加者 : 25名

② 福祉ボランティア団体活動支援事業

市社協に登録している福祉ボランティア団体(24団体)が行う地域福祉活動に対して、登録人数によって助成を行いました。

③ 布の絵本製作講座

未就学児や障がいを持ったお子さんが見て触って楽しめる布の絵本制作を行い、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりに繋がるボランティア活動の啓発・育成を目的として実施しました。

日 時 : 令和5年11月15日、22日、29日、12月6日(水) 13:30~15:30

場 所 : ピーポート甘木 第3学習室及び第7学習室

内 容 : 布の絵本「おやつ」の制作

講 師 : 布の絵本「ひまわり会」

参加者 : 12名

④ 傾聴講座

ボランティア活動を行う上で必要なコミュニケーション能力を高めるために「傾聴」の技術を学び、地域で活動するボランティアの育成とスキルアップを目的として実施しました。

日 時 : 令和5年6月15日、22日、29日(木) 14:00~16:00

場 所 : ピーポート甘木 視聴覚室

内 容 : 傾聴の基本と技法についての講話
グループワークなど

講 師 : ことばstudio 下西 由紀子 氏

参加者 : 26名

⑤ 朝倉市ボランティア連絡協議会活動支援事業

朝倉市ボランティア連絡協議会が取り組む地域福祉活動に対して活動助成を行いました。

(6) 地域福祉活動推進事業と協働推進事業

① 地域福祉活動推進事業

ともに支え合う地域福祉社会の実現を図るため、市内14地区社会福祉協議会が行う地域福祉活動に対して助成を行いました。

② 協働推進事業

市内の課題に対して、課題解決のための活動をしている、又は実施する計画がある市民団体（2団体）に助成を行い、住民主体の地域福祉活動を促進し、団体と社協が協働で事業を推進して行くことで、柔軟性や新しい発想を活かして課題解決に取り組み、地域福祉活動の推進を図ることを目的に取り組みました。

事業名称	・・・ プレーパーク
協働団体	・・・ すくすく朝倉の未来隊
事業目的	・・・ 子どもがやりたいことに挑戦できる遊び場づくりを行う。自然の中で自由に遊び、創造力、行動力、生きる力を身につけていく。子育て中の方の孤立をなくし、ほっとできる居場所づくりに取り組みました。
事業内容	・・・ ○毎月第3日曜日 10時から15時 市内の公園等で開催している。 ○木登りや川遊びなど自然を活用した遊びのほか、遊びが生まれそうな道具や材料を準備し、遊び場づくりを実施しました。 ○子どもに関わる大人向けに、「大人のための、子ども理解講座」を11月に5回開催しました。

事業名称	・・・ 高木コミュニティ食堂（黒川食堂・佐田食堂）
協働団体	・・・ 高木コミュニティ食堂
事業目的	・・・ 高齢者人口の増加とともに、地域住民の集いの場の減少の状況下、少しでも住民が集える場所を提供し、懇親を深める。
事業内容	・・・ 毎月1回（黒川・佐田で交互）会食を行い定期的な集う場・住民の交流の場を提供し、計7回実施しました。

(7) 災害・防災対策事業

災害時における地域力向上研修

全国各地で災害が頻発する昨今、市・社協・関係機関・ボランティア・地域住民が一体となって地域全体で復旧活動に取り組む体制を平時から構築し、万一の大規模災害に備えるため、集落単位で行う災害ボランティア活動のコミュニティマッチングについて学ぶ、「災害に強い地域づくり」研修を実施しました。

日時： 令和6年2月10日（土）10：00～15：00

会場： サンライズ杷木 中会議室、大ホール

- 主 催 : 社会福祉法人朝倉市社会福祉協議会
 共 催 : 一般社団法人Camp
 後 援 : 朝倉市、社会福祉法人福岡県社会福祉協議会
 協 力 : 朝倉市各地区コミュニティ協議会

		内 容
午 前	講義Ⅰ	「災害ボランティアセンターとは」 講師：福岡県社会福祉協議会 山本 あゆみ氏
	活動報告	「災害ボランティア活動とは」 講師：一般社団法人Camp 平川 文氏
	講義Ⅱ	「災害ボランティアセンターにおける 地域・行政・専門機関との連携・協働について」 講師：にいがた災害ボランティアネットワーク理事長 李 仁鉄氏
午 後	ステップ①	「被害調査とニーズ把握」
	ステップ②	「被災地区の支援拠点確保」
	ステップ③	「ボランティアの送り出し」

参加者 : 116名

8. 指定管理運営事業の受託

(1) 老人福祉センター指定管理 (令和2年度～令和6年度)

老人福祉法第14条に基づき、高齢者に健康で明るい生活を営ませることを目的とするセンター運営に努め、防火避難訓練を年2回行いました。

- ①朝倉老人福祉センター 朝倉市宮野 2047番地1 来館者数 16,178人
 ②杷木老人福祉センター 朝倉市杷木寒水 99番地2 来館者数 2,157人

9. その他の事業

(1) 住民福祉事業 (P-UP教室) …… 別紙資料 25P

市内在住の16歳以上の方を対象として、利用者の筋力、筋持久力、それぞれの疾患などの身体状態や利用目的等を鑑み、各種マシンを使用したより効果的な運動プログラムを作成・提供することで、疾病の予防、メタボリックシンドロームの改善等、健康で活動的な生活が送れるように取り組みを行いました。

区 分	令和5年度	令和4年度	増減	前年度対比
利用者数	156名	135名	21名	116%
参加者数	885名	800名	85名	111%

(2) 福祉教育の推進

小・中学校に対して、車いす・アイマスクなどのハンディキャップを体験しながらの学習やゲストティーチャーの斡旋などを行う事業に取り組みました。

内 容 : 車いす体験、アイマスク体験、手話学習、
点字学習、高齢者疑似体験、福祉講話など

合 計 : 15校、 26回

(3) 福祉機器等の貸出

地域福祉向上の目的に合致する範囲で、車いすや遊具などの福祉機器を必要とする方へ貸し出しを行いました。

車いす貸出 : 78件 (本所 64件、朝倉支所 1件、杷木支所 13件)

福祉機器貸出 : 9件

遊具等貸出 : 15件

(4) 社会福祉援助技術実習の実施

筑紫女学園大学より社会福祉士をめざす1名の実習生を令和6年2月13日から令和6年2月22日までの8日間受け入れ、技術指導を行いました。